

協会けんぽ 2025（令和7）年度決算のお知らせ

2025年度の決算の概要

2025年度の決算は収入が12兆3,406億円、支出が11兆6,611億円、収支差は前年度から209億円増加し、6,795億円となりました。

保険料収入は、賃上げや被保険者数の増加により前年度比4,057億円の増加となりました。保険給付費は加入者1人当たり保険給付費が増加した影響で前年度比2,818億円の増加となっています。また、拠出金等は後期高齢者支援金が増加した影響で前年度比1,634億円の増加となりました。

※ 詳しくは、協会けんぽのホームページをご覧ください。

■ 2025年度決算 | 医療分 (単位:億円)

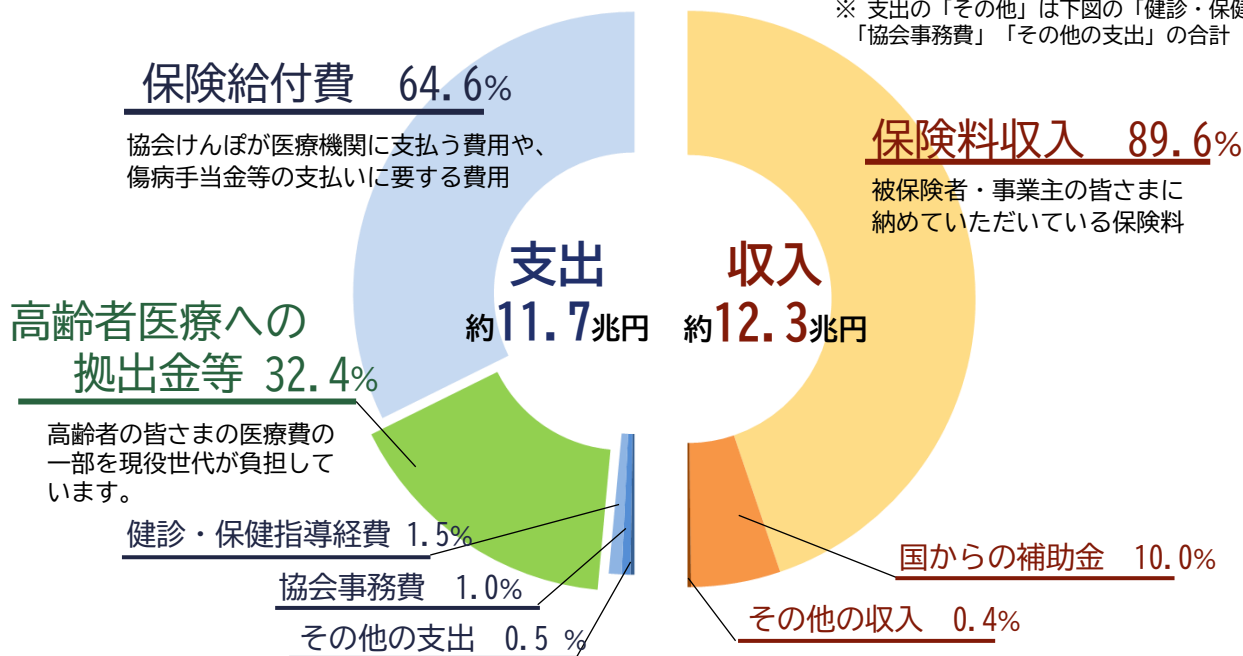
収入	保険料収入	110,546 (+4,057)
	国庫補助等	12,383 (+693)
	その他	477 (+132)
	計	123,406 (+4,881)

支出	保険給付費	75,369 (+2,818)
	拠出金等	37,829 (+1,634)
	その他	3,413 (+220)
	計	116,611 (+4,672)

単年度収支差	6,795 (+209)
--------	--------------

※ () 内は、前年度比

※ 支出の「その他」は下図の「健診・保健指導経費」「協会事務費」「その他の支出」の合計



Q. 2025年度の決算は黒字でしたが、協会けんぽの財政は今後どのような見通しなのでしょうか？

- A. 協会けんぽの財政は、当面、賃上げ等により保険料の増加が見込まれるものの、
- ・ 現在の不安定な世界情勢が我が国の経済社会に及ぼす影響が不透明であり、これまでのような保険料収入の増加が中長期的に継続するか予測が難しいこと
 - ・ 協会けんぽ加入者の平均年齢の上昇や医療の高度化等により保険給付費の継続的な増加が見込まれること
 - ・ 団塊の世代がすべて後期高齢者になったことにより後期高齢者支援金の中長期的に高い負担額のまま推移することが見込まれること 等に留意が必要と考えています。

また、医療費については、物価や賃金、人手不足等の医療機関等を取りまく環境の変化に対応するため、2026（令和8）年度診療報酬改定において、診療報酬（本体部分）の改定率が3.09%（2026年度：+2.41%、2027年度：+3.77%）と高い伸び率とされ、2026年6月以降の医療費に反映されることなどから、今後の動向を注視する必要があると考えています。

※ 2026年度は平均保険料率を10.0%から9.9%に引き下げたほか、国から交付される国庫補助が2026年度から3年間減額されることとなっています。

健康経営セミナー

参加
無料

企業の未来は従業員の健康づくりから

※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

あなたの会社には、血糖値が高く心配な方はいらっしゃいませんか？

糖尿病は、自覚症状がないまま進行します。長崎の方にも増えており、働く世代にとって身近な健康問題です。

「確かな知識」を持ち、対策をとることで、従業員の健康を守ることができます。

本セミナーでは、糖尿病の専門医による基調講演、事業所による事例紹介、さらに皆様からご要望の多かったメンタルヘルスを取り上げています。

事業主様、健康経営担当者様、労務管理担当者様、必見です！ぜひご参加ください。

日時

令和8年12月15日(火)

13:30開場 14:00開会 16:30終了予定

会場

ホテルニュー長崎

3F 鳳凰閣

(長崎市大黒町14-5)

プログラム

講演① その「治療中断」が、会社の危機になる！

基調講演

～糖尿病専門医が明かす重症化のリアルと褒めて動かす健康風土づくり～

(医療法人緑風会みどりクリニック健診センター センター長 阿比留 教生 氏)

講演② 「健康経営推進企業」による取組事例紹介

(ラッキーホールディングス株式会社 総務課長 高橋 美帆氏)

講演③ 人的資本「人財」を衛(まも)るメンタルヘルス対策

(日本産業カウンセラー協会 認定講師 山川 里美氏)

先着
200名

FAX:095-829-6010 申込締切:11月19日(木)

※郵送の場合は必着

セミナー参加申込書

参加のお申込みは本紙をFAXで送信するか、郵送にてご提出下さい。
(お申込みいただいた方には、後日「参加票」をお送りいたします。)

事業所名				
事業所所在地	〒 ー 長崎県			
電話番号	ー ー			
参加者	ふりがな		役職	
	お名前			
	ふりがな		役職	
	お名前			

